



平成 22 年 4 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ドトール・日レスホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 星野正則  
(コード番号 3087 東証第 1 部)  
問合わせ先 取締役 木高毅史  
(TEL:03-5459-9178)

## 中期経営計画策定に関するお知らせ

株式会社ドトール・日レスホールディングスは、このたび、2013 年 2 月期を最終期とする中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 経営計画基本方針

当社は、「外食業界における日本一のエクセレント・リーディングカンパニーになる」ことを経営計画の基本方針といたしております。

現在の外食業界を取り巻く環境は、価格競争の再現や業界の垣根を越えた業態間の競争が続く中、消費者の生活防衛意識の高まりによる外食頻度の減少など厳しい経営環境にあります。このような環境下で、当社グループは、洋菓子部門の統合やD&Nカフェレストランによる新業態の開発・店舗展開など経営統合後の基盤固めから、M&Aによるベーカリー事業への本格的な進出や高級カフェ店舗の取得合意など、事業の拡大に軸足を移す段階に入りました。また、高成長が期待できるアジアを中心に韓国やシンガポール企業との業務提携などグローバル展開を見据えた施策も行っております。今後は、これまで培ってきた既存事業を更に強固なものにすると同時に、ベーカリー事業や海外事業の本格的な展開やシナジー効果の具現化をしていくことで、グループ全体の企業価値の増大を図っていく所存です。

当社では、高収益かつ成長する企業として、「外食業界における日本一のエクセレント・リーディングカンパニー」の地位確立を目指し、ブランド価値を最大限高めることで、多様化した全てのステークホルダーの心の奥底にある期待感に応えることに全力を尽くしてまいります。

#### 2. 数値目標

このたびの中期経営計画において、3年後の 2013 年 2 月期には、売上高 1,190 億円、営業利益 115 億円、経常利益 117 億円、当期利益 60 億円の達成を目標としております。

|         | 2011 年 2 月 期 | 2012 年 2 月 期 | 2013 年 2 月 期 |
|---------|--------------|--------------|--------------|
| 売 上 高   | 1, 098億円     | 1, 142億円     | 1, 190億円     |
| 営 業 利 益 | 99億円         | 108億円        | 115億円        |
| 経 常 利 益 | 102億円        | 111億円        | 117億円        |
| 当 期 利 益 | 53億円         | 56億円         | 60億円         |

### 3. 重点施策

#### (1) 既存事業の再強化

既存店の強化、ブランド価値向上

#### (2) 効率化の徹底

不採算店舗の閉鎖、業態転換の促進、イニシャルコストの低減

#### (3) 新規出店

出店候補地の厳選、新規出店の拡大促進

#### (4) シナジー効果の拡大

資材・食材の効率的な調達によるコスト削減、複合店・併設店・新業態の開発

#### (5) 成長戦略の一環としてM&Aによる事業領域の拡大

#### (6) 成長機会が高いアジア市場を中心とするグローバル展開

#### (7) 内部統制強化によるガバナンス体制の確立とコンプライアンス遵守

### 4. 利益還元方針

株式会社トール・日レスホールディングスでは、高収益と成長を両立させ、エクセレント・リーディングカンパニーを目指します。配当につきましては、業績に応じた配当を基本にしつつ、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保を勘案し、配当性向 20%から 30%を目処に利益還元を行ってまいります。

＊ 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上